

地域おこし協力隊通信

第7回

眠っている財産を
皆が楽しめる空間へ

地域おこし協力隊 遠藤真弓

こんにちは。地域おこし協力隊の遠藤真弓です。梅雨も明け、暑い日々が続きますが皆さんいかがお過ごしでしょうか？私は白鷹に来て早半年が過ぎました。日々勉強の毎日です。こちらに来て始めた畑も収穫のピークを迎え、自然の恵みに驚きながらも感動しています。キュウリ、トマト、なす、トウ



モロコシ、インゲン、ピーマン、おくら……等々。いろんな方に教えていただきながら試行錯誤の連続です。

協力隊の活動としては、白鷹の森や休耕地など、眠っている財産を掘り起こして何かできないものかと考えています。参考になればと、川西町の森林開墾イベントや大江町の林業女子会など隣町の活動に参加し、いろいろ吸収しています。

川西町の森林開墾イベントでは、山主さんから許可をもらって植生調査をし、道を開いて休憩スペースの確保、木を切り倒して丸太の椅子づくり、そして森の中でバーベキュー。大江町で毎月行われる「林業女子会」は、山形県内の林業に興味がある女子が集まり、お話をしながら森の整備をして森の中の遊びを考えたり、植物を覚えたりと、楽しみながら森を知り集まりです。

子どもにとっても大人にとっても、森がもっと身近な遊び場であったり、癒し空間のようなものとなり、皆が笑顔になる楽しい場所をつくりたいです。

町報川柳 — 太 —

太いきゅうり祖父が育てた夏の味
あの頃は太ももチラリ目の保養
夕涼み手に持つコップ太らせる
太い杉熊野大社歴史刻む
時にふれ親はず太く愛の鞭
骨太の政策だけど肉がない
僕太一名付けし親は何願い
五十路越えちよつと太めが魅力的
太い枝鈴なりになるサクランボ
太い字で仲良くせよと父の筆
太い杉白鷹山のシンボルだ
三世代「曾孫」よ太い希望を胸に
見つけ残し太ったきゅうりゴロゴロと
太い節老婆の言葉もの語り
引き抜いた太き大根妻の脛
より太い人を見つけて気が緩み
生き様は太く長く人のため
陳太鼓静かにひびく街の空
あらまほの図太い心臓羨し
世に打ち勝つ太い心で生きよう
太い足思わずロングに早がわり
村祭りなぜか淋しい太鼓の音
腕相撲親父の威厳この時と
母と子の絆は太く海よりも
ふるさとの太鼓で僕は兎に戻る
名せりふ心の垢を太夫消し
青田風太き道筋走り去り
太くなり白鷹山が優勝だ
太陽が東の空に輝やいて
太刀持ちが横綱よりも太鼓腹
経験をつんだ先輩也太っ腹
身は細く心は太く深呼吸
太陽と遊んだ日焼っ子夏休み明け

長井市 安部ありな
高岡 安部 健一
山口 石川與次衛門
荒砥甲 五十公野かをる
荒砥乙 五十公野春己
鮎貝 植木 英夫
浅立 梅津 太一
浅立 梅津美千子
滝野 海老名きち
世田谷 遠藤 八重
横須賀 大滝健次郎
萩野 川部 ちゑ
荒砥乙 木口 とよ
菖蒲 小関 弘
萩野 紺野 五月
鮎貝 佐藤 幸子
鮎貝 神保 玲子
箕和田 鈴木 トミ
荒砥甲 鈴木美貴子
十王 平 恒人
高玉 高橋 朝子
荒砥乙 土谷 灯一
箕和田 土屋 平敏
箕和田 土屋 敏子
箕和田 樋口 昭吉
荒砥乙 保科 努
町田市 保高 悦子
十王 松田 久一
ふじみ野 村上 桂造
十王 守谷 勝助
十王 守谷 三郎
鮎貝 横沢 直太
山口 渡部喜美子

次回「輪」九月二十五日まで。 「実」十月二十五日まで。
白鷹町大字荒砥甲八三三番地 白鷹町役場企画政策課情報係 宛